

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 2 区分

【発行日】平成30年2月22日(2018.2.22)

【公開番号】特開2017-9073(P2017-9073A)

【公開日】平成29年1月12日(2017.1.12)

【年通号数】公開・登録公報2017-002

【出願番号】特願2015-126841(P2015-126841)

【国際特許分類】

F 1 6 K 27/04 (2006.01)

【 F I 】

F 1 6 K 27/04

【手続補正書】

【提出日】平成30年1月15日(2018.1.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 2 1 】

また、前記流体供給孔 4 の長孔部分 4 b と前記流体排出孔 5 A , 5 B の長孔部分 5 b とは、前記ブロック体 2 ' の内部を上下方向に向けて互いに逆向き且つ平行に延びている。即ち、前記流体供給孔 4 の長孔部分 4 b は、前記ブロック体 2 ' の内部を上方に向けて延び、前記流体排出孔 5 A , 5 B の長孔部分 5 b は、前記ブロック体 2 ' の内部を下方に向けて延び、前記流体供給孔 4 の長孔部分 4 b の先端（上端）と、前記流体排出孔 5 A , 5 B の長孔部分 5 b の先端（下端）とは、前記ブロック体 2 ' の上下方向のほぼ同じ位置を占めている。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 4 0 】

なお、図示した実施形態では、前記マニホールド 2 の一方の側面に全てのバルブ機構 3 A のアダプタプレート 2 0 とパイロット弁 2 1 とが取り付けられ、他方の側面に全てのバルブ機構 3 A のエンドプレート 2 2 が取り付けられているが、前記アダプタプレート 2 0 及びパイロット弁 2 1 と前記エンドプレート 2 2 との配置を、一部のバルブ機構 3 A とその他のバルブ機構 3 A とで逆にしても良い。そこで、前記アダプタプレート 2 0 及びエンドプレート 2 2 を前記マニホールド 2 の左右どちらの側面にも取り付けることができるようにするため、該マニホールド 2 における前記弁孔 6 とパイロット供給孔 8 a , 8 b とねじ孔 1 0 との相互の位置関係は、左側の側面と右側の側面とで互いに同一であるように構成され、前記アダプタプレート 2 0 における取付ねじ 2 6 及びパイロット中継孔 3 7 の配置と、前記エンドプレート 2 2 における取付ねじ 4 5 及びパイロット中継孔 4 9 の配置も、互いに同一であるように構成されている。